平成 29 年度滋賀県低炭素社会づくり賞(事業者行動計画書制度部門) 受賞事業者の取組実績

(五十音順・敬称略)

株式会社イトーキ滋賀事業所(近江八幡市)

- ・各建屋の照明 LED 化に当たり、共用部分には人感センサー、工場窓際には自動調光センサー を設置し、必要以上の照度とならないよう調整を行いながら省エネを図った。
- ・電力監視システムを用いたリアルタイムの電力見える化により、待機電力や突発的な使用電力の把握を行い生産工程での省エネ改善を図った。動力別の電力見える化により、塗装ラインでの生産状況に応じた運転条件の最適化を実現。
- ・製品の軽量化など温室効果ガスの排出削減を行っているが、それでも排出してしまう温室効果ガスについてはクレジットを購入し、カーボンオフセットを実施。

王子エフテックス株式会社 滋賀工場(湖南市)

- ・年間の省エネ目標を設定し、工場全体で製品ごとにビジュアルマネジメント(取組とその効果の見える化)による省エネ活動を展開し、エネルギーの削減を推進。各部署にビジュアルマネジメントボードを設置し、全現場担当者に対して毎月の目標達成状況などのフィードバックを実施。
- ・設備改善により、蒸気の有効利用およびボイラーブロー水の熱回収を推進。

麒麟麦酒株式会社 滋賀工場(多賀町)

- ・工場内の各担当が協力して省エネ委員会を運営し、年間省エネ目標達成に向けた省エネ活動 を継続的に推進。
- ・生産工程の運用の見直しによる製品特性に応じた洗浄手法の確立、定期的なパトロールによる蒸気漏れの早期発見および早期修繕により蒸気使用量等の削減を実施。
- ・排水の嫌気処理において発生するメタンガスを回収し燃料として使用。ガス精製装置の改善によりメタンガスの回収率を改善。また、排水処理設備の改良により、流入 SS(浮遊物質量) および BOD (生物化学的酸素要求量) を低減させ、排出される温室効果ガスも削減。

株式会社コクヨ工業滋賀(愛荘町)

- ・リアルタイムでの電力使用量の見える化を省エネ効果の把握や、歩留まり改善および生産性 向上の評価指標の1つとして活用。
- ・社内改善提案制度にて社員から挙がった節電提案を元に改善を行い、提案 実施 評価の好 サイクルを回し、全従業員の意識向上と省エネ取組を推進。
- ・「ヨシでびわ湖を守るネットワーク」を立ち上げ、ボランティア活動を展開。温室効果ガス 固定効果のあるヨシを使った紙製品文具の開発、製造、販売を行い、自然環境保全の啓発を しながら低炭素社会づくりも推進。

日本電気硝子株式会社 滋賀高月事業場(長浜市)

- ・省エネルギー委員会を定期的に開催し、製造現場などのエネルギー消費の多い部門を中心に 省エネ目標の進捗管理を実施。
- ・蒸気供給制御システムの追加により、生産工程で使用する蒸気の効率的な供給を可能とする 運用改善を実施。

株式会社麗光 日野工場(日野町)

- ・ボイラ燃料の転換および機器の高効率化にかかる設備更新に当たり、排気余熱の有効利用を 推進。
- ・環境、エネルギーモニター表示板を自作して外気温、湿度および機器運転状況の見える化を 図り、生産現場等に設置することで省エネ活動を展開。
- ・見える化を進めたことで、休日を中心に空調機器の連続運転を緩和する体制を構築する運用 改善が可能となり、エネルギー使用量を大きく削減。